

メディカルソワンエステティックの現在の活動

メディカルソワンエステティックの現在の活動の一例を、具体的にご紹介します。

1. 医師の診察

メディカルソワンエステティックは、メディカルソワンエステティックを導入している病院において、医師による診察や治療を受けた後、医師の指示により、専門スタッフ(エステティシャン等)が患者さんの手術後の肌に対して行います。

2. カウンセリング&肌測定

医師の診察の後、肌測定を行い現在の肌状態を確認した上で当日の施術を行います。また測定結果をもとに、ご自宅でのスキンケアアドバイスも行います。

測定結果や施術の内容などは全て記録に残し、状態の経過を観察しています。



3. メディカルスキンケア

メディカルスキンケアとは、医療現場で医師の指導の下、手術後の肌に対して行うスキンケア施術のことです。

具体的には化粧品を使用し、肌の洗浄やマッサージ、ローションマスク、整肌を行うことによって、瘢痕、植皮痕、レーザー治療後の硬さ、縮み、シワ、乾燥、色素沈着などに対するスキンケアを行います。また施術中もしくは施術後にご自宅でのスキンケアアイテムの使用量や使用方法をお伝えし、より良い肌状態を維持できるようにお伝えしています。

施術部位は主に顔を中心に実施しており、メディカルスキンケアを行うことでQOLを向上させることを目標としています。

< 施術の一例 >

洗顔 (クレンジング・ソープ)

毛穴の奥の汚れや古い角質を取り去り、皮膚の汚れを落とします。

マッサージ

マッサージすることで血流を促進し、明るくキメの整った肌に整えます。

ローションマスク

角層のすみずみまでうるおいを集中補給し、肌を柔らかく整えます。

整肌 (化粧水、乳液など)

化粧水や乳液などを使用して、肌の乾燥を防ぎ、うるおいを与えます。



4. メディカルメイク

メディカルメイクとは、医療現場で医師の指導の下、患者さんの肌に行うメイクアップ施術のことです。具体的には瘢痕、あざ、シミなどに対して、それらを目立たなくする（カモフラージュする）ためにファンデーションやポイントメイクアップを行います。メディカルメイクの目的は、瘢痕などを目立たなくすることにより、精神的な負担を軽減させることです。

また紫外線や乾燥等から保護するという役割も果たします。肌に触れるブラシやスポンジなどはよりデリケートな素材を使用し、やさしく繊細なタッチのメイクアップを心がけています。メディカルメイクにより心の負担を軽減する一方で、個性を大切にしたいメイクアップの提案、流行や季節に合わせたメイクアップの提案も行い、メイクアップの楽しさをお伝えしています。



MSE実施人数

※直近10年間（2011年1月～2021年12月まで）・・・457名

◆メディカルソワエステティックの有効性（これまでの研究成果）

メディカルスキンケアは、治療により症状が安定した後の肌を良い状態に維持するという役割を持っています。

対象は顔に限らず身体のさまざまな部位で、肌の変化としては、以下のようなことが確認されています。

- ・皮膚がやわらかくなる
- ・皮膚知覚の回復に役立つ
- ・皮膚の質感（乾燥、キメ、透明感）が整う
- ・皮膚色調が明るくなる

メディカルメイク

メディカルメイクで行うのは、以下のような技術です。

- ・色味のカモフラージュメイク
- ・植皮部分のカモフラージュメイク
- ・火傷瘢痕のカモフラージュメイク
- ・手術や事故による瘢痕のカモフラージュメイク

メンタル面への影響

患者さんへのアンケート結果より、以下のような感想が上がっています。

- ・安心感が持てるようになった
- ・希望が持てるようになった
- ・明るくなった
- ・周囲の人に良くなったと言われる